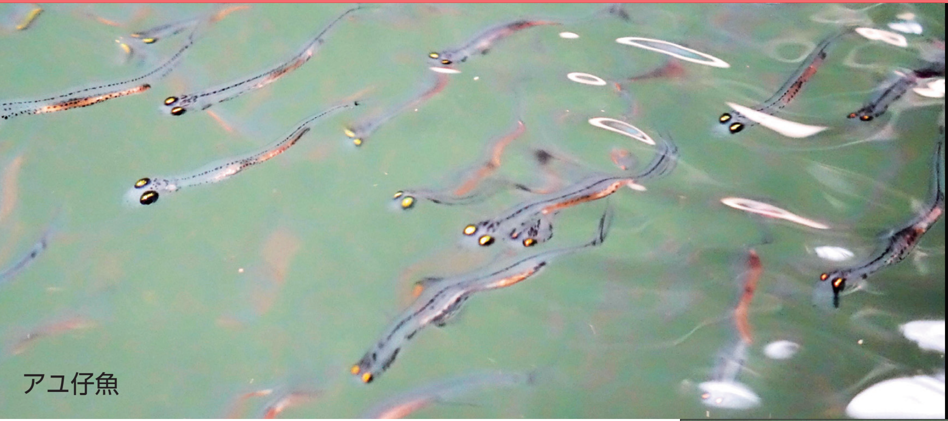
第45期 中間
株主通信

2023年4月1日～2023年9月30日

ヒラメ種苗

豊 か な 食 へ の 探 究 心 と と も に

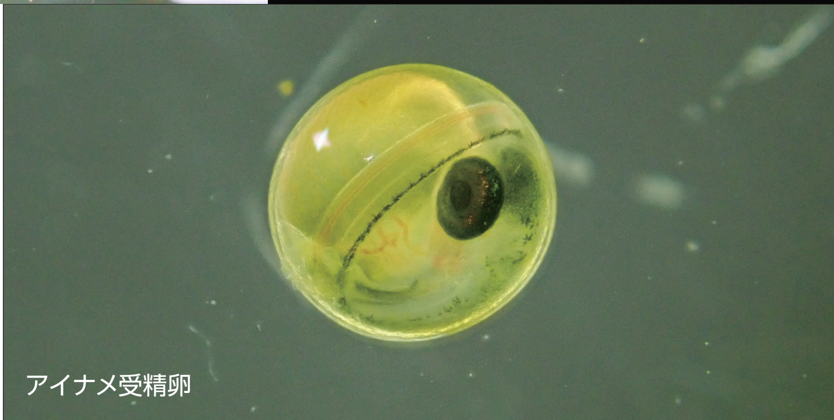


アユ仔魚

トラフグ仔魚

株式会社ヒガシマル

証券コード：2058



アイナメ受精卵

ごあいさつ

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに第45期中間株主通信を公開させていただきます。

また、2023年9月に当社では「かごしま健康企業宣言」を行いました。当社は、全従業員が心身ともに健康で働き続けることができる会社を目指してまいります。株主の皆さま方におかれましては、引き続きご支援、ご鞭撻の程をよろしくお願い申し上げます。

2023年12月

代表取締役会長　東　吉太郎

代表取締役社長　東　勤

ヒガシマルグループの事業展開

高付加価値商品を提供することで、お客さまの発展と社会の進化に貢献する。

マーケティング
情報収集力を高めた顧客志向営業

水産事業
地球の水産資源をさらに豊かに

食品事業
伝統の味を現代に活かす

研究開発
No.1クオリティの創出

製品価格の適切な改定実施の見定めとともに、利益体質の改善を粛々と推し進めてまいりました。

Question 当第2四半期の決算のポイントについて教えてください。

Answer **売上面では着実に増収確保、収益面では原材料やエネルギー価格高騰の影響を受ける形となりました。**

当第2四半期では、個人消費や外食需要、インバウンド需要の回復基調を受けて、堅調に売上を伸ばすことができました。しかし反面、海外経済の不安定な動きから主要原材料、燃料費、輸送費及び資材費などの価格高騰の影響が深刻化する兆しの下、コスト増によるさらなる収益圧迫が予想され、コストカットや販売価格の見直しなどの対応の必要性に迫られる状況にもありました。その結果、当第2四半期の主な連結業績は、売上高63億46百万円（前年同四半期比6.5%増）、営業損失8百万円（前年同四半期は営業損失66百万円）、経常利益42百万円（前年同四半期比46.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純損失25百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益2百万円）となりました。

Question 水産事業の概況についてお聞かせください。

Answer セグメント利益は前年同四半期比97.3%増の増益となりました。

外食及び業務用向け関連商材の売買回復の中、市場は少しでも安い商材を求める傾向にあることから、価格競争が激化しています。また、養魚用配合飼料の主要原料となる魚粉や魚油の価格高騰は依然継続するなど、コストダウンと利益確保の施策を模索する状況で推移しました。当第2四半期では、エビ飼料類は、当社シェア率アップや価格改定前の買い込み対応、海外向け売上の増加などがあり、前年同期を上回りました。ハマチ飼料類は、受託製品における入札不調や価格改定前に買い込みがあった在庫の消化遅れなどにより、前年同期を下回りました。ヒラメ・マダイ飼料類は、付加価値の高い製品群と海外向け製品の販売数量が増加したことから、前年同期を上回りました。これらの結果、水産事業の売上高は37億19百万円(前年同四半期比7.1%増)、セグメント利益は2億10百万円(前年同四半期比97.3%増)となりました。

Question それでは続いて、食品事業の概況についてはいかがですか?

Answer 価格改定の適切な見定めが必要な中、5.7%増の増収を着実に確保しました。

人出や物流が回復傾向にあり、量販店や外食産業はコロナ禍前の状況に戻りつつあります。一方で、主原料の小麦粉は2023年6月に政府売渡価格の値上げがあり、販売店での拡販競争の激化も予想されるなど、製品価格の適切な改定実施の見定めが必要な状況で推移しました。当第2四半期では、乾麺類、皿うどん類が前年同期を下回ったものの、即席麺類は、インバウンド需要の回復傾向を受けてPB商品の販売が増加し、自社商品の価格改定もできたことから、前年同期を上回りました。また、ラーメン類は、海外向けPB商品の受注が大幅に増加したことで前年同期を上回り、カレールー・シチュールー類も、量販店への販促奏功などにより、前年同期を上回りました。これらの結果、食品事業の売上高は26億27百万円(前年同四半期比5.7%増)、セグメント損失は28百万円(前年同四半期はセグメント利益25百万円)となりました。

Question 株主の皆さまへのメッセージをお願いします。

Answer 1株当たり年間配当金は9円を予定しております。

当社は、株主の皆さまへの配当の充実を図りながら、将来の事業展開と経営体質強化のために必要な内部留保を確保しつつ、安定した配当を継続していくことを基本方針としております。この方針に基づき、当期の年間配当金は1株当たり9円を予定しております。

なお当社では通期の連結業績予想について、原材料価格ならびにエネルギー価格の高騰が一段と厳しい状況で継続するものと予想されること等から、誠に遺憾ではありますが別表にお示しした数字へと見直しを行いました。株主の皆さまにおかれましては、何卒ご理解を賜りたくお願い申し上げます。また、今後ともヒガシマルグループに対するご支援の程を、どうぞよろしくお願い申し上げます。

●2024年3月期通期の見通し

科　目	通期予想	前期比
売上高	12,935百万円	10.3%増
営業利益	13百万円	—
経常利益	66百万円	33.0%減
親会社株主に帰属する当期純利益	18百万円	—

新商品のご案内

H皿うどん白湯味

H皿うどんシリーズに新しい味が仲間入りしました。
風味豊かな油でカラッと揚げた細めんタイプの皿うどん.
炒めた豚肉や野菜などの具材に添付スープで味付けしたあんを
パリパリとした揚げ麺にからめるだけの簡単・お手軽な皿うどんです。
スープは白湯味。2人前スープ付き。
※具材はついておりません。

白湯味…「白湯(パイタン)」とは鶏や豚骨などを
煮込んで作るスープのこと。

揚げ麺と白湯味のあんかけスープは相性抜群です。

調理例

姉妹品
【H皿うどんソース味2人前】も
ご一緒にどうぞ♪

愛知県渥美半島のグループ会社 マリンテック株式会社をご紹介します。

マリンテック株式会社は2011年にヒガシマルのグループ会社となり、養殖魚の種苗生産と、種苗期に与える餌料・飼料の販売を行っています。

●渥美半島の"地の利"を活かした魚類の種苗生産

当社は1990年に設立し、愛知県の東に位置する渥美半島でヒラメの種苗生産事業を開始しました。清浄で豊富な渥美半島の地下海水を使い、現在ではヒラメの他にトラフグ、カワハギ、及びアユといった養殖用魚種に加えて、メバルやカサゴなどの放流用魚種の生産も行っています。また3年前からはヒラメの養殖事業も開始しました。

●餌料・飼料開発との相乗効果が強み

魚類種苗生産事業の他に、種苗期に必要な餌料・飼料の販売も行っています。これらの商品開発には実際に魚類を飼育してその成長や活力を評価することが非常に大切であることから、種苗飼育の実験施設を構え、エサの開発と種苗生産の両輪で相互の技術向上を進めています。

●水産養殖市場における新しいニーズに対応するために技術を磨く

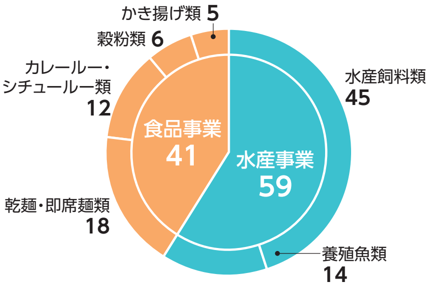
近年、国内においては、海水温の高温化対策や漁業に省力化を求める動き等を背景として、水を掛け流さない循環型陸上養殖への関心が高まってきています。またブランド化を狙った新しい養殖魚種への取り組みも活発になってきていることから、循環型陸上養殖方式では特に重要とされる感染症対策に留意した生産や、サバなどの新魚種生産の技術開発に積極的に取り組んでいます。

会社概要

社名	マリンテック株式会社
所在地	〒441-3605 愛知県田原市江比間町新田370番地
資本金	5,000万円
代表者	代表取締役社長　香山　尚春
事業内容	水産用飼料の製造販売、魚介類種苗の生産販売

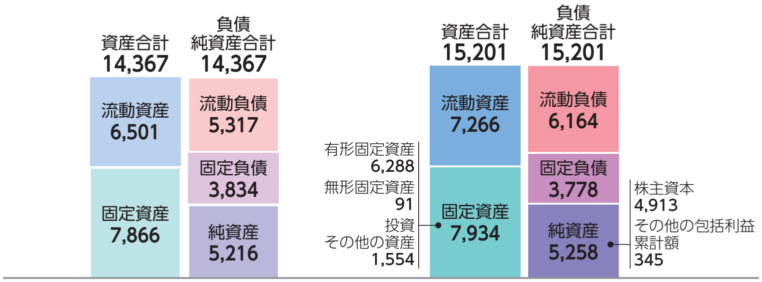
連結財務データ

売上高構成比 (単位:%)



当第2四半期連結累計期間
(2023年4月1日～2023年9月30日)

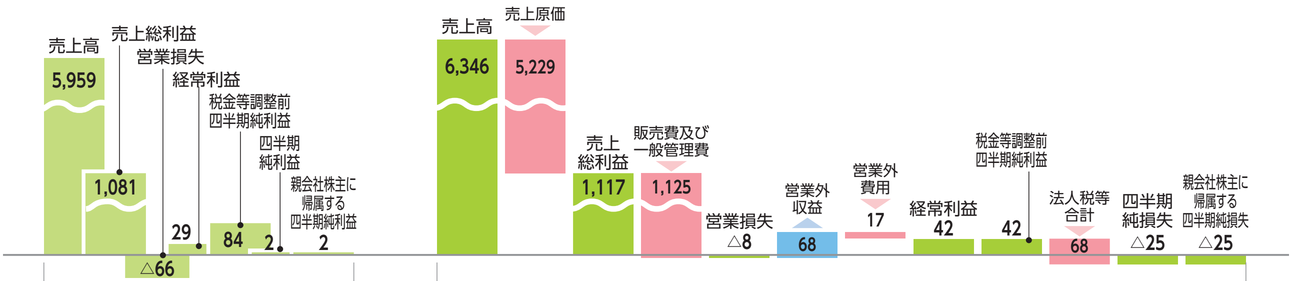
財政状態の概要 (単位:百万円)



前連結会計年度
(2023年3月31日)

当第2四半期連結会計期間
(2023年9月30日)

損益の概要 (単位:百万円)

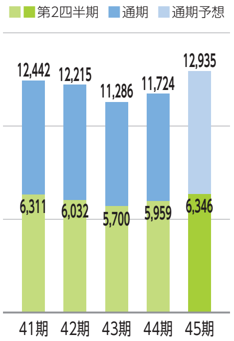


前第2四半期連結累計期間
(2022年4月1日～2022年9月30日)

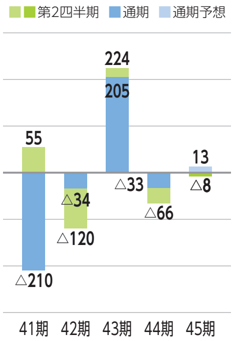
当第2四半期連結累計期間
(2023年4月1日～2023年9月30日)

主な連結経営指標の推移

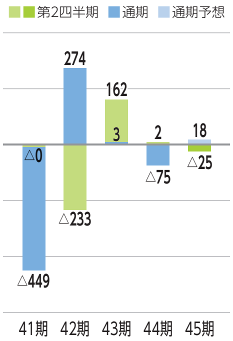
売上高 (単位:百万円)



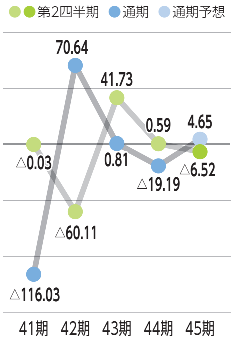
営業利益 (単位:百万円)



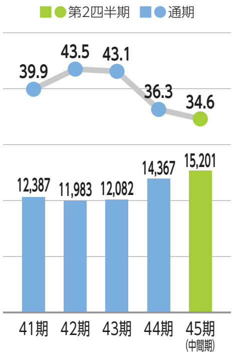
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益 (単位:百万円)



1株当たり四半期(当期)純利益 (単位:円)



総資産 (単位:百万円)
自己資本比率 (単位:%)



会 社 概 要 （2023年9月30日現在）

会社の概要

設　　立	1979年（昭和54年）10月2日
商　　号	株式会社ヒガシマル（HIGASHIMARU CO.,LTD.）
本　　社	〒899-2594 鹿児島県日置市伊集院町猪鹿倉20番地
資 本 金	6億390万円
従業員数	182名
事業内容	水産事業　養殖用配合飼料の製造・販売 食品事業　乾麺、即席めん、皿うどん等の製造・販売

役　員

代表取締役会長	東　吉太郎
代表取締役社長	東　勤
取締役副会長	東　紘一郎
常務取締役	松久保　稔
取締役	出来　正樹
取締役	東　幸佑
社外取締役	平原　彰子
取締役（常勤監査等委員）	木通　昌生
社外取締役（監査等委員）	西　達也
社外取締役（監査等委員）	樋口　勉

拠点一覧

本社工場	〒899-2594 鹿児島県日置市伊集院町猪鹿倉20番地
鹿児島工場	〒891-0131 鹿児島県鹿児島市谷山港2丁目1番11号
串木野工場	〒896-0046 鹿児島県いちき串木野市西薩町15番2号
串木野第2工場	〒896-0046 鹿児島県いちき串木野市西薩町15番1号
東京営業所	〒143-0016 東京都大田区大森北2丁目4番18号 大森ビル8F
大阪営業所	〒573-0027 大阪府枚方市大垣内町2丁目12番10号 スターライトビル301
四国営業所	〒798-0035 愛媛県宇和島市新町1丁目1-25 岩永ビル1F
福岡営業所	〒816-0921 福岡県大野城市仲畑2丁目8番12号 シャトーボルターダ104
沖縄営業所	〒901-0313 沖縄県糸満市字賀数444-3 サクセス賀数1F
臨海研究所	〒896-0046 鹿児島県いちき串木野市西薩町15番2号

主な連結子会社

マリンテック株式会社
〒441-3605　愛知県田原市江比間町新田370番地
TEL(0531)32-0363　FAX(0531)32-1684

コスモ食品株式会社
〒143-0016　東京都大田区大森北2丁目4番18号　大森ビル7F
TEL(03)6386-7353　FAX(03)6386-7354

株式会社向井珍味堂
〒547-0005　大阪府大阪市平野区加美西1丁目12番18号
TEL(06)6791-7337　FAX(06)6792-7231

永屋水産株式会社
〒104-0045　東京都中央区築地2丁目14番3号 NIT築地ビル502
TEL(03)3549-1381　FAX(03)3545-6770

奄美クルマエビ株式会社
〒894-0506　鹿児島県奄美市笠利町手花部353-1
TEL(0997)63-2406　FAX(0997)63-1351

株式会社なかしま
〒939-1811　富山県南砺市理休544番地
TEL(0763)62-2174　FAX(0763)62-3526

株式会社ヤンバル琉宮水産
〒905-0311　沖縄県国頭郡大宜味村字塩屋736番地
TEL(0980)50-5027　FAX(0980)50-5028

株主優待制度のご案内

当社では、株主の皆さまへの利益還元の一環として、株主優待制度を設けております。所有株式数1,000株以上保有の株主さまに対し、3,000円相当の自社商品を年2回（6月・12月）お届けしております。

2023年6月実施優待品

2023年12月実施優待品

株式情報 （2023年9月30日現在）

株式状況

発行可能株式総数	17,900,000株
発行済株式総数	4,746,000株
株主数	790名

株主状況

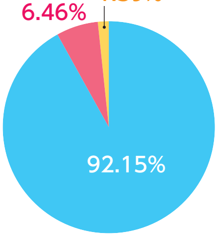
株主名	持株数(株)	持株比率(%)
東　勤	591,400	14.98
東　実	571,000	14.46
有限会社ヒガシマル開発	427,000	10.82
ヒガシマル共栄会	377,500	9.56
株式会社鹿児島銀行	165,000	4.18
東　吉太郎	158,000	4.00
東　久江	140,000	3.54
鹿児島ビル不動産株式会社	91,000	2.30
ヒガシマル従業員持株会	90,791	2.30
日本生命保険相互会社	57,000	1.44

（注）持株比率は、自己名義株式を控除して計算しております。

株式分布状況

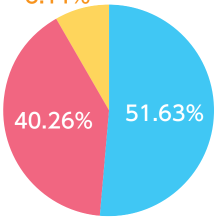
所有者別

- 個人・その他　728名
- その他法人　51名
- 金融機関等　11名



所有数別

- 個人・その他　2,450,757株
- その他法人　1,910,523株
- 金融機関等　384,720株



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月中
配当金受領株主	期末配当金受領株主確定日3月31日 （中間配当をする場合の配当金受領株主確定日は9月30日）
基準日	定時株主総会については3月31日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めます。
1単元の株式数	100株
公告方法	電子公告により行います。ただし、電子公告によることができない事故、その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載して行います。
株主名簿管理人 事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目3番3号 みずほ信託銀行株式会社

●証券会社に口座をお持ちの場合

郵便物送付先 お問合せ先 お取次店	お取引の証券会社となります。
ご注意	未払配当金の支払、支払明細発行については、下の「特別口座の場合」の郵便物送付先・お問合せ先・お取次店をご利用ください。

●特別口座の場合（証券会社に口座をお持ちでない場合）

お問合せ先	0120-288-324（フリーダイヤル） https://www.mizuho-tb.co.jp/daikou/index.html
お取次店	みずほ信託銀行、みずほ証券 本店及び全国各支店
ご注意	特別口座では、単元未満株式の買取以外の株式売買を行うことができません。株式売買を行う場合は、証券会社へ口座開設する必要があります。また、お手元に他人名義の株券がある場合は至急上記の電話番号へお問合せください。

当社Amazonネット販売サイトもどうぞご利用ください。

▶ヒガシマルシェ（ヒガシフーズ直販）

https://www.amazon.co.jp/s?i=merchant-items&me=A5DKPY693DRZL

株式会社ヒガシマル

〒899-2594
鹿児島県日置市伊集院町猪鹿倉20番地
TEL：099-273-3859(代表)

UD FONT